

学校教育目標 「自ら学び、自ら考え、進んで行動する、心豊かでたくましい児童の育成」

めざす学校像

「行きたい 行かせたい 行ってみたい 学校」
 (児童・職員) (保護者) (地域)
 ～エージェンシーを発揮し、子どもも教師もウェルビーイングな学校

めざす児童像 【 育成キーワード： 自主性・手応え・関係性 】

進んで学び、よく考える児童

- ・自分で目標を設定し、取り組み、振り返りができる子
- ・責任を持って取り組む子
- ・他者と協働的に考え、納得解を生み出す子
- ・課題解決するために、必要な情報を選び活用できる子

思いやりのある児童

- ・仲間を大切にする子
- ・他者との違いを受け入れ、尊重する子
- ・他者の考えのよさを見出す子
- ・自分のよさを見出し、さらに伸ばそうとする子

健康でたくましい児童

- ・子どもらしくエネルギーに満ちた子
- ・チャレンジすることを楽しむ子
- ・困難があっても、粘り強く、よいしぶとさで取り組む子

めざす教師像

- ・初等教育の役割と学校経営方針を理解し、組織的な学校運営に積極的に参画する教師
- ・子ども一人一人のよさを認め、引き出し、伸ばすためにという使命感を持つ教師
- ・子どもの視点で考え、子どものためにエージェンシーを発揮する教師
- ・温かな人間関係と笑顔のある、コミュニケーションをとりたくなる職場

確かな学力の育成 (知)

- 基礎・基本の定着
- 2軸の狙いを意識した授業づくり
- 自己調整力の育成
- 教師の指導力を高める校内研究
- ICTの効果的活用

豊かな心の育成 (徳)

- 読書活動の推進
- さわやかなあいさつの推進
- 自主性を尊重する児童会活動
- 特活等で実践する道徳教育
- QUやアンケートも生かした児童理解

健やかな体の育成 (体)

- 体育的遊び・活動の充実
- 保健指導の充実
- 縦割り遊びの充実
- 安全教育・食育の推進
- 早寝・早起き・朝ご飯の取組

よりよい関係と夢を育む

確かな学級経営	体験を通した規範意識の醸成	心に響く体験活動	キャリア教育
<ul style="list-style-type: none"> ○居場所のある学級 ○諸問題の早期解決 ○児童理解、連携の指導 ○特別支援教育の理解と協働 	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールや約束を守る大切さ ○行事等における成功体験 ○儀式での文化と伝統の尊重 ○健康で安全な生活態度 	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉ボランティア活動の取組 ○体験活動の充実 ○地域の教育資源の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・汎用的能力の育成 ○断片をつなぐ教育課程 ○将来への夢と望ましい職業観・勤労観の育成

保護者・地域・関係機関との連携・協働

<p>①保護者との一層の相互理解と協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションを密に取る ○早寝・早起き・朝ご飯 ○紙媒体での読書の推進 ○家庭学習の手引きの活用 ○家庭学習強化期間の設定 	<p>②家庭・地域・関係機関との相互理解と協働、説明責任</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業参観・懇談会・各種行事の公開 ○学校だより・ホームページ等による情報発信 ○幼保こ園や中学校、関係機関との連携・接続 ○学校運営協議会システムの充実 ○地域を生かす、地域を巻き込む、地域に貢献する
---	--